

## 事業報告書

### 1.会務の運営

①理事会 3 回開催

②評議員会 2 回開催

### 2.各種事業

#### ①地域福祉事業

- ・ ボランティア保険加入促進事業

ボランティア活動を実施している個人及び特定非営利法人等の団体を対象に保険の紹介・加入を勧めた。(加入団体 0 件)

- ・ 福祉用具無料貸出事業

福祉用具が緊急で必要になった方に一時的に本会の所有する物品を貸し出した。  
(車椅子 0 件)

- ・ 福祉移送支援サービス事業

身近に家族などの身内がなく、金融機関及び買い物等での外出が困難な方を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域住民が中心となり対象者が在宅生活を安心して送れるよう支援することを目的とする。(利用者登録：81 人、運転協力員：13 人)  
運行回数：1,755 回

#### ②介護保険事業

- ・ 訪問介護事業

介護認定を受け介護度 1～介護度 5 までの対象者で契約を結んだ方の居宅を介護員が訪問し「生活援助（掃除・洗濯・食事作り）」や「身体介護（入浴介助・排泄介助等）」を行った。  
年間延べ利用者数：163 人 月平均：13.5 人 （令和 7 年 3 月 31 日現在契約者数 3 人）

- ・ 日常生活支援総合事業（予防訪問介護）

介護員が居宅を訪問し、生活援助、身体介護の区別なく支援する。

基本チェックリストに該当した事業対象者、要支援 1、2 と認定された者。

年間利用者数：50 人 月平均：4.2 人 （令和 7 年 3 月 31 日現在契約者数 1 人）

#### ③障害者自立支援事業

福祉サービス事業所すまいる

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能が高まった者は一般就労に向けて支援する。

身体障害者 1 人、知的障害者 2 人、精神障害者 5 人（18 歳未満は除き、視覚・聴覚・言語障害は軽度の者。）

利用延べ人数：1,551 人 稼働日数：245 日

#### ④共同募金配分金事業

- ・社協だより制作事業

広報活動の一環として、事業の紹介・決算状況の開示を行った。

発刊回数：年 3 回、発行部数：合計 1,800 枚、配布先：各字世帯、各職場、村外企業。

- ・高齢者等支援事業

○食糧支援（日用品含む）：食糧・日用品を必要としている世帯に配布。

就労支援活動くくるの給食費を一部助成。

寄付件数：25 件      支援件数：35 件

食糧内容：ソーメン・缶詰・ラーメン・みそ汁等

○ふれあい交流（余暇活動費）：手工芸や食費等の助成。

○福祉教育：中学生を対象に車椅子の乗車や高齢者疑似体験を通して福祉教育を実施。

- ・卒業記念品支給事業

児童生徒の学業支援の一環として、健全育成、学校生活の支援を目的とし、図書購入費の一部を助成した。小学校卒業生 13 名、中学校卒業生 20 名。

- ・歳末たすけ合い事業

生活支援コーディネーター及び民生委員・児童委員の協力を得て、80 歳以上の高齢者宅や高齢者世帯へ、米 1 キロとお薬入れを配布した。配布個数 90 食。

#### ⑤受託事業

- ・「食」の自立支援事業

概ね 60 歳以上の高齢者等で、自分で調理ができない者又は困難な者へ昼食を配食した。

登録者数 22 人、年間実施日数 243 日（土日祝祭日を除く）、年間利用個数 2,018 食。

- ・願寿サロン事業

毎週、各公民館で運動教室、スポーツレク、脳トレ、手工芸等を行った。

延べ参加者数：1,278 名

実施回数：183 回（月：内花 9 回、火：伊是名 40 回、水：勢理客 45 回、木：仲田 44 回、金：諸見 45 回）

健康運動指導士による運動：8 回

- ・生活福祉資金貸付事業

1. 目的：生活困窮世帯等（高齢者・低所得者・障害者など）に、経済的な自立を支援するために資金の貸付を行う。

2. 村社協の役割：借受及び返済の相談、借受申込、受付業務

3. 借受相談：7 件
4. 借受申込：1 件
5. 償還指導：0 件（内新型コロナウイルス関連 0 件）

・日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者に対し、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービス利用のための各種手続き、日常的金銭管理・預貯金のおし入れ、公共料金・医療費支払、書類等の預かりサービスを提供した。

登録者数 3 人、サービス回数延べ 73 回。

・生活支援体制整備事業

住民自らが主体的に地域づくりに取り組むことをサポートする生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置と、さまざまな立場の人が情報、意見、思いを交わしながら、地域づくりについて話し合う場（協議体）を設ける。

生活支援コーディネーターの活動内容

- ① 社協だより「ちむぐくる」の発行：毎月
- ② 協議体への協力、参加
- ③ 地域回り
- ④ 各関係機関との連携

・生活サポート事業

高齢者の個別ニーズに答える仕組みを安定的・継続的に構築し、高齢者が在宅で安心した日常生活を送ることができる地域づくりを目指し、生活支援を行う。

内容：草刈り・樹木の剪定、家屋内外の掃除・洗濯など。

登録者数：10 人、サポーター：33 人

利用件数：35 件、実施時間：54.0 時間

・就労支援活動くくる（地域生活支援事業）

地域で生活する障害者、要援護者の社会復帰の促進及び社会経済活動への参加を図る。

断酒に向けて規則正しい生活が送れるよう支援する。

登録者 7 人、稼働日数：238 日、年間延べ人数：791 人

⑥ 共同募金運動（沖縄県共同募金会伊是名村共同募金委員会としての活動）

・赤い羽根共同募金運動：令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで。

目標額 749,000 円、実績額 739,198 円（達成率 98%）

・歳末助け合い運動：令和 6 年 12 月 1 日から令和 6 年 12 月 31 日まで。

目標額 100,000 円、実績額 80,000 円（達成率 80%）

## 各種団体との連携

1. 伊是名村老人クラブ連合会事務局
2. 伊是名村民生委員児童委員協議会事務局